

拠出金名:地域農業開発研究機関拠出金

国際機関等名	アジア野菜研究開発センター (英文名称・略称) Asian Vegetable Research and Development Center (AVRDC)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局地球規模課題総括課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	4,401	47		1米ドル = 94円	100
平成21年度	6,686	65		1米ドル = 103円	100
平成20年度	7,459	66		1米ドル = 113円	100
当該拠出金の目的・用途等	事務所運営費等				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2010年決算)(千ドル)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	15,059
1位	台湾	8,467	57.0	当該年度の支出	14,648
2位	ドイツ財団	2,428	16.4	次年度への繰越	411
3位	ドイツ	1,045	7.0	会計検査機関名	
4位	英国	931	6.3	監査法人(KPMG)	
5位	オーストラリア	409	2.8		
日本は13位、拠出率は0.5%					
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
野菜類の研究開発を通じて開発途上国の農業開発に取り組む唯一の国際機関であり、開発途上地域の農業生産性向上、農村地域の経済向上に重要な役割を果たしている。理事会の自己評価等、組織の責任と権限の明確化を目的とした取組を行っている。					
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち 0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	317人 0%		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
機会を捉えて、AVRDCの幹部に対して邦人研究員の採用について働きかけを実施。					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。